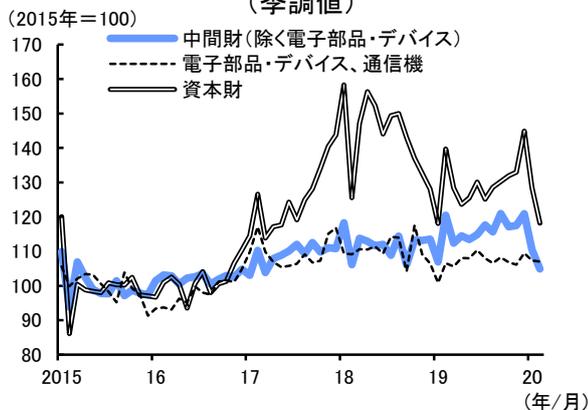


《新型コロナシリーズ No.10》

新型コロナにより財輸出は3割減少

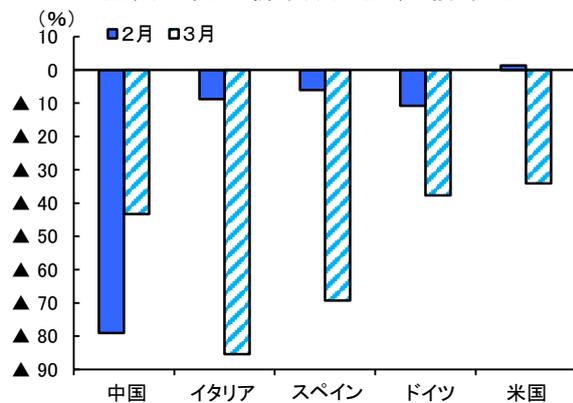
- (1) 新型コロナの影響により、わが国の輸出は大幅に下振れ。とりわけ顕著なのが、①各国の生産活動の下振れによる中間財・資本財輸出の減少、②世界的な自動車需要の急減を受けた自動車輸出の落ち込み。
- (2) まず、中間財・資本財は、▲15%減少すると予想。操業停止が先行した中国向け輸出は、2月に1～2割減少(図表1)。3月以降、欧米向け輸出も同様に落ち込む見通し。
- (3) 自動車は、6割減少すると予想。各国の販売台数をみると、中国では2月に前年比▲79.0%となったほか、米国でも3月に同▲34.1%減少するなど、経済活動が制限された地域を中心に急減(図表2)。こうした海外需要の下振れを受け、自動車輸出は大幅に減少する見込み(図表3)。
- (4) 以上を踏まえると、4～6月期の財輸出は3割弱減少する見通し。輸出の減少により、国内の生産水準は約2割下振れると予想(図表4)。リーマンショックほどの落ち込みには至らないものの、国内消費の減少に加えて、外需もわが国景気の下押し要因として作用。

(図表1) 中国・香港向け品目別実質輸出
(季調値)



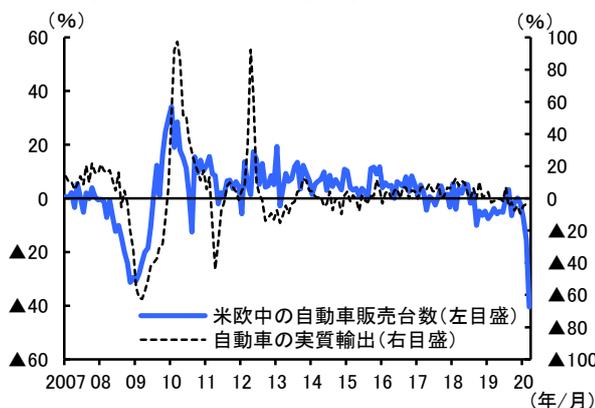
(資料)財務省、日本銀行を基に日本総研作成

(図表2) 国別新車販売台数(前年比)



(資料)中国汽车工业协会、欧州自動車工業会など

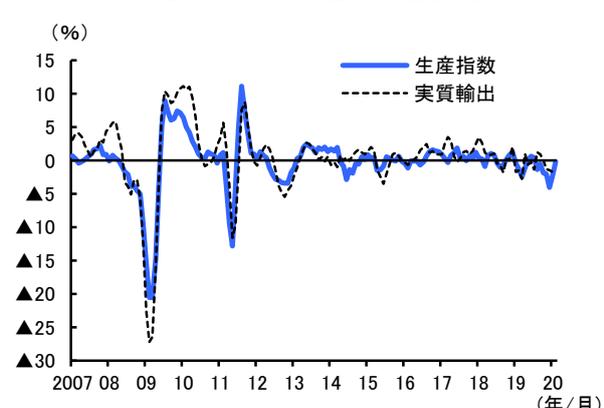
(図表3) 自動車の海外需要と輸出(前年比)



(資料)欧州自動車工業会、財務省などを基に日本総研作成

(注)自動車販売台数は、輸出シェアを勘案。

(図表4) 鉱工業指数と実質輸出



(資料)経済産業省、財務省などを基に日本総研作成

(注)季調値、3ヵ月移動平均・3ヵ月前比。

【ご照会先】調査部 研究員 北辻宗幹 (kitatsuji.kazuki@jri.co.jp, 03-6833-8983)

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来るとされる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。